

## 令和5年7月全期分青果物使用品名と産地(7/1～7/21)

### ～生産（地）の状況～

最近の天候は「雨→夏日→雨→夏日」の繰り返しで、野菜にとっても湿気が多かったり、高温による障害が出たりして生育に厳しい状況。気温の上下動により野菜の納入状況にも影響があり、価格も安定しない。

今後、産地も高冷地へと移行し、夏秋野菜が全盛期を迎えるが、雨次第では納入状況も変わる。

今後の線状降水帯等の発生も不安。

No	品名	産地
1	じゃがいも	熊本市・九州産
2	人参	県内産
3	キャベツ	県内産
4	玉ねぎ	佐賀・長崎産
5	もやし（小）	熊本市産
6	もやし（大）	大分産
7	ピーマン	県内産
8	パプリカ（赤・黄）	九州産
9	ミニトマト	県内産
10	胡瓜	県内産
11	ささがきごぼう	県内・青森産
12	洗いごぼう	県内・宮崎・鹿児島産
13	青ネギ	熊本市産
14	チンゲン菜	県内産
15	小松菜	熊本市産
16	にら	県内・九州産
17	パセリ	県内産
18	いんげん	県内産

No	品名	産地
19	レタス	長野産
20	サニーレタス	長野産
21	白菜	長野産
22	大根	九州・青森・北海道産
23	なす	県内産
24	にんにく	県内産
25	生姜	県内産
26	南瓜	県内産
27	えのきだけ	長崎産
28	本しめじ	福岡産
29	エリンギ	長崎産
30	オクラ	九州産
31	冬瓜	九州・愛知・岡山産
32	水前寺菜	県内産
33	ズッキーニ	県内・長野産
34	レイシ	県内産
35	バナナ	フィリピン産

食材の主な産地が、原子力災害対策本部が出した「検査計画、出荷制限等の品目・区域の設定・解除の考え方」の対象(放射性物質検査対象地域)自治体1都16県のものには、食品中の放射性セシウムスクリーニング法(厚生労働省)に準拠して、本市においても検査を実施しています。

※検査結果は、不検出でした。(測定下限値はセシウム-134、セシウム-137合計で25Bq/Kgです。)

※産地は、天候等の影響で変更になる場合があります。

※「にら」については、7月10日使用分より、九州産が追加されます。